

海辺の漂着物調査【調査海岸概況票】

記入例

自治体	富山県	調査エリア	C	調査海岸コード	J16-02	記入者名	富山花子
海岸名	岩瀬浜		所在地		富山市海岸通		
緯度・経度	緯度：137°15'54"		経度：36°38'21"		※世界測地系で記入		
調査日時	令和4年9月30日(金) 9時00分～11時30分						
天気概況	[当日] 雨時々曇			[前日] 曇後一時雨			
風速(風向)	[当日] 日最大 9.8m/s(W)			[前日] 日最大 4.2m/s(ENE)			
	[過去1か月間] 9月22日、日最大 9.3m/s(NNE)						
注意報・警報	[当日] 強風波浪注意報 (発表日時：10/1 5:20 解除日時：10/1 8:30)						
発表状況	[直近] 同上 (発表日時： 解除日時： )						
	[観測所] 富山地方気象台						
台風・豪雨	<input type="checkbox"/> 3ヶ月より前 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月以内 <input type="checkbox"/> 1ヶ月以内						
地理的概況	岩瀬浜海水浴場は、富山県富山市に位置する。富山県のほぼ中央にあり、歴史のある古志の松原から立山連峰を眺望する景勝の地である。近くにはサイクリングロード、公園、ヨットの係留地、キャンプ場などのレジャー施設が多く、マリンスポーツやサイクリングに年間を通じてこの地を訪れる人は多い。特に、夏は海水浴場として多くの人に親しまれている。						
調査地域の状況	[用途] 海水浴場 [近隣] 工業地、住宅地 [河川からの距離] 常願寺川(1級河川、4.3km東)、神通川(1級河川、2.4km西) [近くの河川流域の土地利用状況] 常願寺川流域：山地90%(上流部)、水田等6%(中下流部)、宅地等4%(下流部) 神通川流域：山地87%(上流部)、水田等9%(中下流部)、宅地等4%(下流部) [周辺状況] 近くにごみ箱あり。近くに自動販売機及びコンビニエンスストアあり。						
海岸の状況	[奥行] 70 m [清掃状況] 6月及び海開き期間(7～8月)を中心に団体による清掃あり [年間利用者] 250,000人						
参加団体	[参加者(団体)名] 岩瀬小学校5年生、富山市環境保全課、(公財)環日本海環境協力センター [参加人数] 52人(大人13人、子ども39人)						
漂着物調査区画	[海岸調査面積] 500 m <sup>2</sup> (内訳) [列数] 延5列    ( H01-01～H05-01 各100 m <sup>2</sup> ) [区画数] 延5区画 [100m <sup>2</sup> 未満の区画数] 0区画 [波打ち際から漂着物が塊となっている箇所までの距離]						
	調査区画コード	H01-01～H05-01		H -			
	波打ち際からの距離	7 m		7 m			
マイクロプラスチック調査地点	調査地点No.	No. 1	No. 2	No. 3			
	波打ち際からの距離	7 m	7 m	7 m			
特記事項 (当日の漂着物の状況など)	大きな漂着物は見当たらない一方、発泡スチロール類の破片が多くみられた。強風のためマイクロプラスチックの分類は後日実施した。						